

資産

- ・固定資産は、資産形成に投じた金額より減価償却費が多くなったため、有形固定資産が令和2年度と比較して267億円減少しています。また、投資その他の資産は、地方債の満期一括償還に備えて積み立てている減債基金が増加したことにより、令和2年度と比較して321億円増加しています。
- ・流動資産は、税収が堅調に推移し見込みを上回ったことや普通交付税の精算に伴う積立などにより基金が増加し、860億円増加しています。
- ・その結果、資産合計(A)は令和2年度と比較して914億円増加しています。

固定資産 4兆5,907億円

県が長期に所有している資産や、1年を超えて現金化される資産など

事業用資産・物品 5,927億円

県庁舎、県営住宅、教育施設(県立高校等)、取得価額が100万円以上の機器など

インフラ資産 3兆1,206億円

県道、砂防施設、港湾施設、県営公園など

無形固定資産 1億円

ソフトウェアなど

投資及び出資金 2,081億円

外郭団体等への出資金など

長期貸付金 685億円

翌々年度以降に償還期限が到来する貸付金

基金 6,009億円

翌々年度以降の県債の償還に備えるために設置された減債基金、特定の目的のために設置された基金

流動資産 2,455億円

1年以内に現金化できる資産

現金預金 758億円

令和3年度末時点で保有している現金預金

基金 1,061億円

年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金、翌年度の県債の償還に備えるために設置された減債基金

資産合計 4兆8,362億円

令和3年度末時点で県が所有している資産

(単位:億円)

科目	金額		
	R3年度	R2年度	増減
固定資産	45,907	45,853	54
有形固定資産	37,133	37,400	▲267
事業用資産・物品	5,927	5,932	▲5
インフラ資産	31,206	31,468	▲262
無形固定資産	1	1	0
投資その他の資産	8,773	8,452	321
投資及び出資金	2,081	2,106	▲25
長期貸付金	685	751	▲66
基金	6,009	5,588	421
その他	▲2	7	▲9
流動資産	2,455	1,595	860
現金預金	758	1,254	▲496
基金	1,061	289	772
その他	636	52	584
資産合計 A	48,362	47,448	914

※管理者(県)と所有者(国)が異なる指定区間外の国道や指定区間の一級河川等については、資産としては計上していない。

